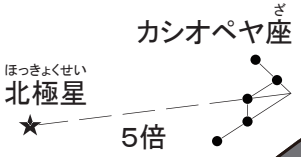
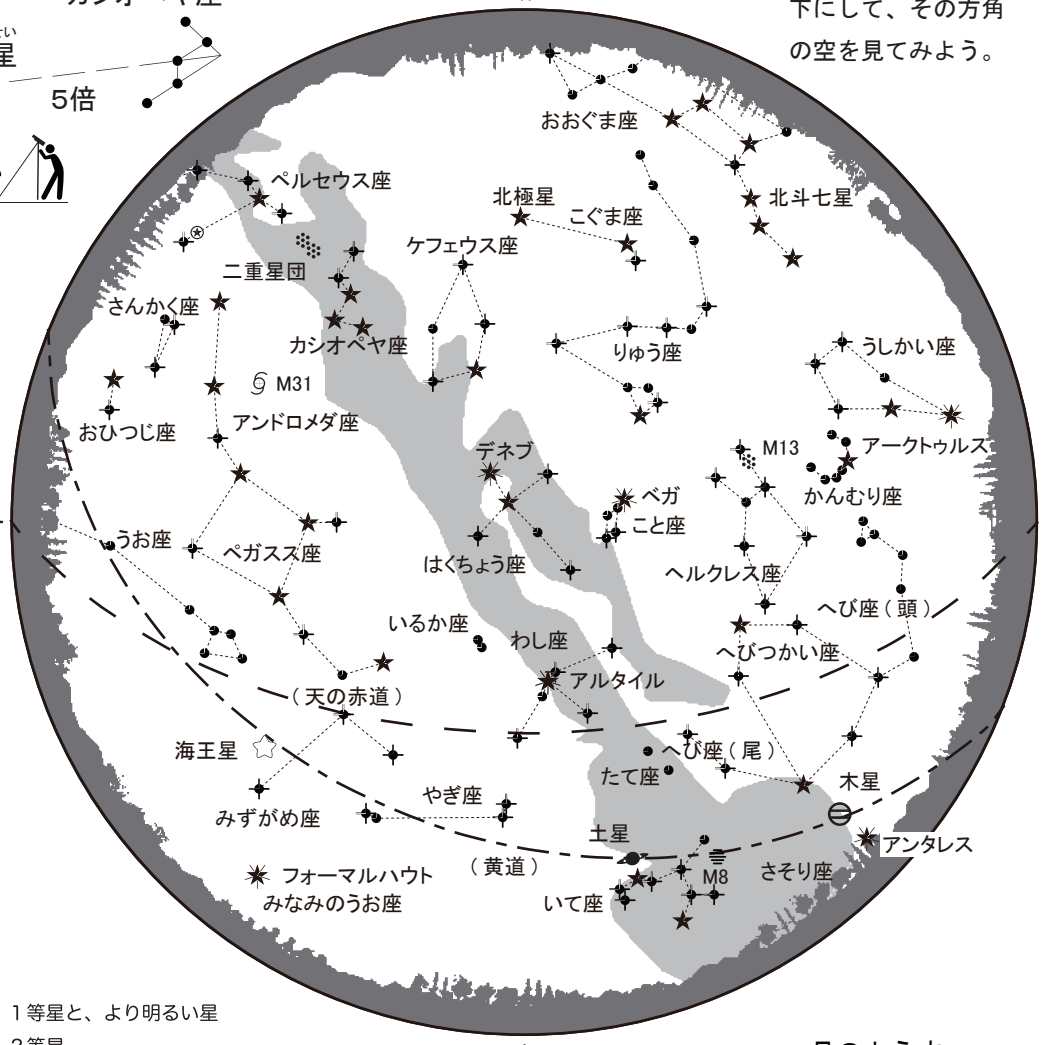
富山でみえる９月の星空　2019 年

北極星の見つけ方



図のみかた：自分の見たい方角を下にして、その方角の空を見てみよう。



- １等星と、より明るい星
- ２等星
- ３等星
- ４等星と、より暗い星
- 変光星
- 星団
- 星雲
- 銀河

～この星空が見えるのは

９月　５日　午後９時ころ
９月２０日　午後８時ころ
１０月　５日　午後７時ころ

～月のようす～

９月　６日上弦
９月１４日満月
９月２２日下弦
９月２９日新月

こと座

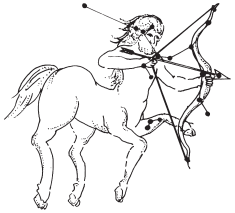
夏の星空で一番明るい恒星のベガが目印です。ベガは七夕のおりひめ星です。ベガの東側には望遠鏡で見ると４つに見える「ダブル･ダブルスター」という四重星があります。また、この星座にはドーナツのような形をした星雲（リング状星雲）があります。

はくちょう座

夏の大三角の一つである一等星デネブが目印です。この星をしっぽにして、天の川の上できれいな十字の形をつくっています。くちばしの星はアルビレオといい、肉眼では一つの星に見えますが、望遠鏡で見るとオレンジ色と青色の２つの星に見えます。

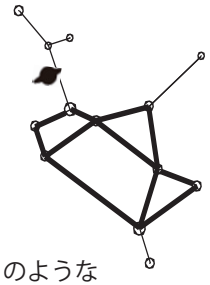
わし座

七夕のひこ星であるアルタイルが目印です。アルタイルとは「飛ぶワシ」という意味で、２つの星がアルタイルを挟んで一直線に等間隔でならんでおり、この３つの星の姿を飛んでいるワシに見たそうです。

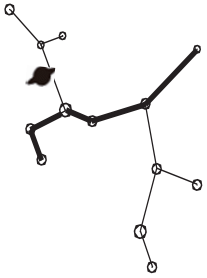


いて座

南の空低く、暗い星がティーポットのような形に並んでいるところがいて座です。ティーポットの持ち手とフタの部分の星にさらに別の星１つを付け加えた６つの星が作る小さなひしゃく形は、「南斗六星」と呼ばれています。



【ティーポットのような星のつながり】



【南斗六星】